

高等学校学習指導要領との整合性  
(試験名：Test of English for Academic Purposes Computer Based  
Testing (TEAP CBT) )

① 高等学校学習指導要領との整合性

i) 試験の目的・出題方針について

<目的>

TEAP CBTとは「グローバル × IT社会を牽引する思考力・判断力・表現力をリアルに測定する4技能を超えたテスト」であり、思考力・判断力・表現力に重点を置きつつ、英語の4技能の運用能力を図るためのテストである。受験対象者としては、日本というEFL (English as a Foreign Language) 環境、すなわち英語が一般社会では使われておらず、もっぱら外国語として存在するような環境において、学習指導要領に基づいて高等学校で英語学習を受けてきた生徒を想定している。そして、本テストは、こうした生徒が EFL 環境のアカデミックな場面において十分に英語運用能力が発揮できるかを測定することを目的とするものである。

TEAP CBTの目的は、高等学校学習指導要領第2章第8節第1款に定められている外国語科の目標の3つの柱に対応するものになっている。この3つの柱は、

- ①外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深めること
- ②外国語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成すること
- ③外国語を通じて、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を養うこと

である。TEAP CBTは、受験者に対してグローバルな視座に立ってアカデミックな場面で活躍してほしいという観点を有しており、①「外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深めること」に対応している。また、TEAP CBTは、実際のコミュニケーションの場面に近い問題を設定することを通じて、積極的に英語を使用することが利益になるように受験者に感じさせるという波及効果をもたらすことを想定している。そして、これを通じて、②「外国語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成すること」を支えることを企図している。

さらに、TEAP CBTでは、4技能にわたって情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする活動をテーマとした実践的な課題を出題しており、③「外国語を通じて、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を養うこと」を促すものとなっている。特に、TEAP CBT では、大学での学習・研究などの場面においてこの能力を生かせるかを測ることを目的とする。これは「コミュニケーション英語III」の目標に含まれている「社会生活において活用できるようにする」に相当する要素にもなっている。

このほか、TEAP CBTは、受験者が英語を用いて思考力・判断力・表現力をどのように発揮するかを見ることも目的としている。これは「英語表現I」や「英語表現II」の目標における「事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力」の育成に対応している。

<出題方針>

上記の目的に従い、TEAP CBT においては、リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能にわたって、EFL 環境における大学での生活・学習・研究において実際に使用する可能性が高い領域・課題を出題している。(ただし、専門的な知識を前提とした出題はない。)

これらの出題内容は、高等学校学習指導要領第2章第8節第2款に定められている「コミュニケーション英語I」・「コミュニケーション英語II」・「コミュニケーション英語III」・「英語表現I」・「英語表現II」の言語活動を包含するものである。

また、問題に使用される語彙は、設問の難易度に応じて、British National CorpusやCorpus of Contemporary American Englishにおける1000語レベルから6000語超レベルの語彙を使用している。これは、高等学校学習指導要領第2章第8節第3款の2のAに示されている語、連語及び慣用表現の範囲を含むものとなっている。また、高等学校学習指導要領第2章第8節第3款の2のイ・ウで挙げられているすべての文構造・文法事項が出題に用いられている。

ii) 「聞くこと」において測定しようとする能力について

TEAP CBTのリスニングセクションは、大学での事務手続きやアナウンスの聞き取り、授業やディスカッションの聞き取りの課題を通じて、アカデミックな場面におけるリスニング能力を測定するものである。

具体的には、受験者が以下の能力を聞くことを通じて発揮できているかを測定する。

- ・要点を把握すること
- ・重要な詳細部分を理解すること
- ・特定の情報を取り出すこと
- ・文脈を踏まえつつ推論を行うこと

これらの能力は、高等学校学習指導要領第2章第8節第2款の第2「コミュニケーション英語I」の2「内容」の(1)ア「事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」、同款の第3「コミュニケーション英語II」の2「内容」の(1)ア「事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」に記されているものに対応している。さらに、以上の内容を発展させた部分（同款の第4「コミュニケーション英語III」の2「内容」の(1)に「『コミュニケーション英語II』の2の(1)に示す言語活動をさらに発展させて行う」とある部分）も含んでいる。

iii) 「読むこと」において測定しようとする能力について

TEAP CBTのリーディングセクションは、大学で扱う書類やポスターなどの読解、図表の読み取り、教科書や文献の読解、大学でのデータベースを想定した文献の検索と読解を通じて、アカデミックな場面におけるリーディング能力を測定するものである。また、このセクションでは、大学生活や授業で必要とされるアカデミックな語彙の知識を問う課題も出題されており、これを通じて言語活動の基礎となる語彙知識を測定する。

語彙の課題を除けば、このセクションでは、受験者が以下の能力を読むことを通じて発揮できているかを測定する。

- ・要点を把握すること
- ・指示を理解すること
- ・重要な詳細部分を理解すること
- ・特定の情報を取り出すこと
- ・文脈を踏まえつつ推論を行うこと
- ・必要な情報を探しながら効率的に速読すること

これらの能力は、高等学校学習指導要領第2章第8節第2款の第2「コミュニケーション英語I」の2「内容」の(1)イ「説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」という部分、同款の第3「コミュニケーション英語II」の2「内容」の(1)イ「説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする」という部分に記されているものに対応している。さらに、以上の内容を発展させた部分（同款の第4「コミュニケーション英語III」の2「内容」の(1)に「『コミュニケーション英語II』の2の(1)に示す言語活動をさらに発展させて行う」とある部分）も含んでいる。

このほか、高等学校学習指導要領第2章第8節第3款に例示されている「言語の使用場面」に相当するものとして、「手紙や電子メールのやりとり」、「本、新聞、雑誌などを読むこと」、「情報通信ネットワークを活用し情報を得ること」などが、リーディングセクションで扱われる題材の中に含まれている。

iv) 「話すこと」において測定しようとする能力について

TEAP CBTのスピーキングセクションは、短い質問への回答や口頭説明、提示された文章や音声を踏まえて要約したり自らの意見を表明したりするなどの課題を通じて、アカデミックな場面におけるスピーキング能力を測定するものである。

具体的には、以下の能力で代表されるスピーキング能力を測定している。

- ・タスクの達成
- ・語彙や表現の範囲
- ・語彙や表現の正確さ
- ・流暢さと発音
- ・構成員力

これらの能力は、高等学校学習指導要領第2章第8節第2款の第2「コミュニケーション英語I」の2「内容」の(1)ウ「聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする」、同款の第3「コミュニケーション英語II」の2「内容」の(1)ウ「聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる」という部分に記されているものに対応している。さらに、以上の内容を発展させた部分（同款の第4「コミュニケーション英語III」の2「内容」の(1)に『コミュニケーション英語II』の2の(1)に示す言語活動をさらに発展させて行う」とある部分）も含んでいる。

これらに加えて、スピーキングセクションは、同款の第5「英語表現I」の2「内容」の(1)ア「与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話す」、ウ「聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する」、同款の第6「英語表現II」のア「与えられた話題について、即興で話す。また、伝えたい内容を整理して論理的に話す」、ウ「聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。また、発表されたものを聞いて、質問したり意見を述べたりする」、エ「多様な考え方ができる話題について、立場を決めて意見をまとめ、相手を説得するために意見を述べ合う」といった内容も含んでいる。

さらに、このセクションでは、同款に例示されている「言語の働き」を発揮することが受験生に求められ、これらの働きをうまく達成できる能力が測定されることになる。具体的には、全体にわたって「話題を発展させる」といったコミュニケーションを円滑にする働きや「説明する」・「理由を述べる」といった情報を伝える働きが問われる可能性がある。このほか、提示された文章や音声を踏まえて要約したり自らの意見を表明したりするなどの課題においては、「要約する」・「主張する」・「推論する」といった働きなどが問われる可能性がある。

v) 「書くこと」において測定しようとする能力について

TEAP CBTのライティングセクションは、短いメッセージ（発信・応答の双方を含む）、大学の講義などの要約、自分の意見の表明などの課題を通じて、アカデミックな場面におけるライティング能力を測定するものである。

具体的には、以下の能力で代表されるライティング能力を測定している。

- ・タスクの達成
- ・語彙や表現の範囲
- ・語彙や表現の正確さ
- ・表記の正確さ
- ・構成力

これらの能力は、高等学校学習指導要領第2章第8節第2款の第2「コミュニケーション英語I」の2「内容」の(1)エ「聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く」、同款の第3「コミュニケーション英語II」の2「内容」の(1)エ「聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く」という部分に記されているものに対応している。さらに、以上の内容を発展させた部分（同款の第4「コミュニケーション英語III」の2「内容」の(1)に「『コミュニケーション英語II』の2の(1)に示す言語活動をさらに発展させて行う」とある部分）も含んでいる。

これらに加えて、ライティングセクションは、同款の第5「英語表現I」の2「内容」の(1)イ「読み手や目的に応じて、簡潔に書く」、ウ「聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する」、同款の第6「英語表現II」のイ「主題を決め、様々な種類の文章を書く」、ウ「聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。また、発表されたものを聞いて、質問したり意見を述べたりする」、エ「多様な考え方ができる話題について、立場を決めて意見をまとめ、相手を説得するために意見を述べ合う」といった内容も含んでいる。

このほか、ライティングセクションで扱われる題材の中には、高等学校学習指導要領第2章第8節第3款に例示されている「言語の使用場面」に相当するものとして、「手紙や電子メールのやりとり」などがある。

さらに、このセクションでは、同款に例示されている「言語の働き」を発揮することが受験生に求められ、これらの働きをうまく達成できる能力が測定されることになる。具体的には、短いメッセージを書く課題では「謝る」・「感謝する」・「説明する」・「報告する」・「申し出る」・「反対する」・「依頼する」などが問われる可能性があるし、講義などの要約や自分の意見の表明の課題では、「描写する」・「要約する」・「主張する」・「賛成する」などが問われる可能性がある。

② 資格・検定試験の問題と学習指導要領の関連項目

パート名：聞くこと

大問項目	小問項目	高等学校学習指導要領の関連項目
Part1	(1)-(12)	<p>「コミュニケーション英語Ⅰ」 2 内容 (1) ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。</p> <p>「コミュニケーション英語Ⅱ」 2 内容 (1) ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。</p> <p>「コミュニケーション英語Ⅲ」 2 内容 (1) 1の目標に基づき、「コミュニケーション英語Ⅱ」の2の(1)に示す言語活動をさらに発展させて行う。</p>
Part1	(13-1)-(13-3) (14-1)-(14-3)	<p>「コミュニケーション英語Ⅱ」 2 内容 (1) ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。</p> <p>「コミュニケーション英語Ⅲ」 2 内容 (1) 1の目標に基づき、「コミュニケーション英語Ⅱ」の2の(1)に示す言語活動をさらに発展させて行う。</p>
Part2	(1)-(11)	<p>「コミュニケーション英語Ⅰ」 2 内容 (1) ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。</p> <p>「コミュニケーション英語Ⅱ」 2 内容 (1) ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。</p> <p>「コミュニケーション英語Ⅲ」 2 内容 (1) 1の目標に基づき、「コミュニケーション英語Ⅱ」の2の(1)に示す言語活動をさらに発展させて行う。</p>
Part2	(12-1)-(12-3) (13-1)-(13-3)	<p>「コミュニケーション英語Ⅱ」 2 内容 (1) ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。</p> <p>「コミュニケーション英語Ⅲ」 2 内容 (1) 1の目標に基づき、「コミュニケーション英語Ⅱ」の2の(1)に示す言語活動をさらに発展させて行う。</p>
Part2	(14) ICT問題	<p>「コミュニケーション英語Ⅰ」 2 内容 (1) ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。</p> <p>「コミュニケーション英語Ⅱ」 2 内容 (1) ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。</p> <p>「コミュニケーション英語Ⅲ」 2 内容 (1) 1の目標に基づき、「コミュニケーション英語Ⅱ」の2の(1)に示す言語活動をさらに発展させて行う。</p>

パート名：読むこと

大問項目	小問項目	高等学校学習指導要領の関連項目
Part1	(1)-(20)	「英語に関する各科目に共通する内容等」 2 ア 語、連語および慣用表現 (ア) 語 a 「コミュニケーション英語Ⅰ」にあつては、中学校で学習した語に400語程度の新語を加えた語 b 「コミュニケーション英語Ⅱ」にあつては、aに示す語に700語程度の新語を加えた語 c 「コミュニケーション英語Ⅲ」にあつては、bに示す語に700語程度の新語を加えた語
Part2	(1)-(11)	「コミュニケーション英語Ⅰ」 2 内容 (1) イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 「コミュニケーション英語Ⅱ」 2 内容 (1) イ 説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。 「コミュニケーション英語Ⅲ」 2 内容 (1) 1の目標に基づき、「コミュニケーション英語Ⅱ」の2の(1)に示す言語活動をさらに発展させて行う。
Part2	(12-1), (12-2) (13-1), (13-2)	「コミュニケーション英語Ⅱ」 2 内容 (1) イ 説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。 「コミュニケーション英語Ⅲ」 2 内容 (1) 1の目標に基づき、「コミュニケーション英語Ⅱ」の2の(1)に示す言語活動をさらに発展させて行う。
Part3	(1)-(4)	「コミュニケーション英語Ⅰ」 2 内容 (1) イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 「コミュニケーション英語Ⅱ」 2 内容 (1) イ 説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。 「コミュニケーション英語Ⅲ」 2 内容 (1) 1の目標に基づき、「コミュニケーション英語Ⅱ」の2の(1)に示す言語活動をさらに発展させて行う。
Part3	(5-1)-(5-3) (6-1)-(6-3) (7-1)-(7-3)	「コミュニケーション英語Ⅱ」 2 内容 (1) イ 説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。 「コミュニケーション英語Ⅲ」 2 内容 (1) 1の目標に基づき、「コミュニケーション英語Ⅱ」の2の(1)に示す言語活動をさらに発展させて行う。
Part3	(8) ICT問題	「コミュニケーション英語Ⅱ」 2 内容 (1) イ 説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。 「コミュニケーション英語Ⅲ」 2 内容 (1) 1の目標に基づき、「コミュニケーション英語Ⅱ」の2の(1)に示す言語活動をさらに発展させて行う。
Part3	(9) ICT問題	「コミュニケーション英語Ⅰ」 2 内容 (1) イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 「コミュニケーション英語Ⅱ」 2 内容 (1) イ 説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。 「コミュニケーション英語Ⅲ」 2 内容 (1) 1の目標に基づき、「コミュニケーション英語Ⅱ」の2の(1)に示す言語活動をさらに発展させて行う。

パート名：話すこと

大問項目	小問項目	高等学校学習指導要領の関連項目
Part1	自分に関する短い質問に答える	<p>「コミュニケーション英語Ⅰ」 2 内容 (1) ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。</p> <p>「英語表現Ⅰ」 2 内容 (1) ア 与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話す。</p>
Part2	大学生活で遭遇する場面で、口頭説明をしたり、メッセージを残したり、問い合わせをしたりする	<p>「コミュニケーション英語Ⅱ」 2 内容 (1) ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。</p> <p>「英語表現Ⅰ」 2 内容 (1) ア 与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話す。</p> <p>「英語表現Ⅱ」 2 内容 (1) ア 与えられた話題について、即興で話す。また、伝えたい内容を整理して論理的に話す。</p> <p>「コミュニケーション英語Ⅲ」 2 内容 (1) 1の目標に基づき、「コミュニケーション英語Ⅱ」の2の(1)に示す言語活動をさらに発展させて行う。</p>
Part3	文章を読み、それとは異なる内容を示すグラフ・表を観て、文章との矛盾点を指摘する	<p>「コミュニケーション英語Ⅱ」 2 内容 (1) ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。</p> <p>「英語表現Ⅰ」 2 内容 (1) ア 与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話す。</p> <p>ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。</p> <p>「英語表現Ⅱ」 2 内容 (1) ア 与えられた話題について、即興で話す。また、伝えたい内容を整理して論理的に話す。</p> <p>ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。また、発表されたものを聞いて、質問したり意見を述べたりする。</p> <p>エ 多様な考え方ができる話題について、立場を決めて意見をまとめ、相手を説得するために意見を述べ合う。</p> <p>「コミュニケーション英語Ⅲ」 2 内容 (1) 1の目標に基づき、「コミュニケーション英語Ⅱ」の2の(1)に示す言語活動をさらに発展させて行う。</p>

Part4	講義を要約し、講義の内容に関して自分の考えを述べる	<p>「コミュニケーション英語Ⅱ」 2 内容 (1) ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。</p> <p>「英語表現Ⅰ」 2 内容 (1) ア 与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話す。 ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。</p> <p>「英語表現Ⅱ」 2 内容 (1) ア 与えられた話題について、即興で話す。また、伝えたい内容を整理して論理的に話す。 ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。また、発表されたものを聞いて、質問したり意見を述べたりする。 エ 多様な考え方ができる話題について、立場を決めて意見をまとめ、相手を説得するために意見を述べ合う。</p> <p>「コミュニケーション英語Ⅲ」 2 内容 (1) 1の目標に基づき、「コミュニケーション英語Ⅱ」の2の(1)に示す言語活動をさらに発展させて行う。</p>
-------	---------------------------	--

パート名：書くこと

大問項目	小問項目	高等学校学習指導要領の関連項目
Part1A	短いメッセージ（発信）を書く	<p>「コミュニケーション英語Ⅰ」 2 内容 (1) エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。</p> <p>「英語表現Ⅰ」 2 内容 (1) イ 読み手や目的に応じて、簡潔に書く。</p>
Part1B	短いメッセージ（応答）を書く	<p>「コミュニケーション英語Ⅰ」 2 内容 (1) エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。</p> <p>「英語表現Ⅰ」 2 内容 (1) イ 読み手や目的に応じて、簡潔に書く。</p>
Part2	掲示物・配布物・メールなどを読み、それに対して文章を書く	<p>「コミュニケーション英語Ⅱ」 2 内容 (1) エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。</p> <p>「英語表現Ⅰ」 2 内容 (1) イ 読み手や目的に応じて、簡潔に書く。</p> <p>「英語表現Ⅱ」 2 内容 (1) イ 主題を決め、様々な種類の文章を書く。</p> <p>「コミュニケーション英語Ⅲ」 2 内容 (1) 1の目標に基づき、「コミュニケーション英語Ⅱ」の2の(1)に示す言語活動をさらに発展させて行う。</p>

Part3	図表に含まれる情報を理解して、要点を書く	<p>「英語表現Ⅰ」 2 内容 (1) イ 読み手や目的に応じて、簡潔に書く。 ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。</p> <p>「コミュニケーション英語Ⅱ」 2 内容 (1) イ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。</p> <p>「英語表現Ⅱ」 2 内容 (1) イ 主題を決め、様々な種類の文章を書く。 ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。また、発表されたものを聞いて、質問したり意見を述べたりする。 エ 多様な考え方ができる話題について、立場を決めて意見をまとめ、相手を説得するために意見を述べ合う。</p> <p>「コミュニケーション英語Ⅲ」 2 内容 (1) 1の目標に基づき、「コミュニケーション英語Ⅱ」の2の(1)に示す言語活動をさらに発展させて行う。</p>
Part4	アカデミックな文章を読み、講義を聞いて、それらを要約し、自分の意見を書く	<p>「コミュニケーション英語Ⅱ」 2 内容 (1) エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。</p> <p>「英語表現Ⅰ」 2 内容 (1) イ 読み手や目的に応じて、簡潔に書く。 ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。</p> <p>「英語表現Ⅱ」 2 内容 (1) イ 主題を決め、様々な種類の文章を書く。 ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。また、発表されたものを聞いて、質問したり意見を述べたりする。 エ 多様な考え方ができる話題について、立場を決めて意見をまとめ、相手を説得するために意見を述べ合う。</p> <p>「コミュニケーション英語Ⅲ」 2 内容 (1) 1の目標に基づき、「コミュニケーション英語Ⅱ」の2の(1)に示す言語活動をさらに発展させて行う。</p>